

青森県立中央病院がん相談支援センターでアピアランスケアを受けた乳がん患者さんへ

【研究課題】

当院の乳がん患者におけるアピアランスケアの利用状況と課題

【研究責任者氏名】

外来看護班・主任看護師 佐藤久美、医療連携部・看護専門官 坂本周子

【研究期間】

研究期間は 2024 年 5 月 24 日から 2024 年 7 月 13 日です。

【対象となる方】

2023 年 1 月 4 日から 2023 年 12 月 28 日までに青森県立中央病院がん相談支援センターでアピアランスケアを受けた乳がん患者さん

【研究の目的と意義】

本研究では、がん相談支援センターでアピアランスケアを利用した患者さんの利用状況を調査し、相談しやすい体制の構築や、がん相談支援センターでの課題を抽出し、乳がん患者さんへより良い支援をするための基礎資料にしたいと考えています。

【研究方法】

がん相談支援センターでアピアランスケアを受けた際に収集した患者データを使用します。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。氏名等の個人を特定できる情報は使用しません。

調査内容は、以下の項目になります。

診断名、年齢（年代）、使用する抗がん剤名、アピアランスケアの利用が抗がん剤治療開始前か治療開始後か、アピアランスケア以外でがん相談支援センターに訪問目的があったか、などです。

【個人情報の保護】

この研究で収集したデータや分析結果は、外部に漏洩する事が無いよう慎重に取り扱います。論文や学会（第 32 回日本乳癌学会学術総会）への公表において対象者のプライバシーが侵害されることのないことを保証いたします。研究で得られた情報は、厳重に管理し、研究終了後にシュレッダー処理し破棄します。

この研究のためにご自分のデータを使用して欲しくない場合は下記連絡先までご連絡ください。この研究に関する費用はいずれの施設からも支出されておりません。本研究に関して、開示すべき利益相反はありません。なお、研究対象者、ご家族の方への謝金はございません。

【お問い合わせ先】

青森県立中央病院 外科外来 佐藤久美
017-726-8147